

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	391	福祉資金貸付事業	01	01	一般会計
			03	03	民生費
基本施策	39	部落差別の解消に向け、同和行政を推し進める	03	03	同和行政費
			01	01	同和行政総務費
担当部課名		青山支所 人権同和課	102	102	福祉資金貸付事業
作成者氏名	藤田 幸一	連絡先	52-3232	01	福祉資金貸付事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	同和地区における低所得世帯	生業資金等の貸付を行うことにより、経済的自立と生活意欲の助長を図り、その福祉の増進に寄与する。
本年度事業内容	同和地区における低所得世帯より申請があれば、青山町福祉資金貸付に関する条例ならびに青山町福祉資金貸付に関する条例施行規則に基づき福祉資金貸付審査会において調査審議を行い、福祉資金の貸付を行う。	
開始年度	平成 年度	終了年度
	平成 年度	根拠法令・要綱等
		青山町福祉資金貸付に関する条例

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	3	1,078	1,078
	貸付金		1,000	1,000
	報酬		60	60
	その他	3	18	18
合計(A+B)		723	1,798	1,798
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国庫支出金			
	地方債			
	受益者負担		1,078	1,078
一般財源	723	720	720	
上記①～③に関する特記事項				
平成18年度は正規職員1名が育児休暇中				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
福祉資金貸付金 収納率	%	0.02	0.02	0.02			
福祉資金貸付件数(新規)	件	0	0	0			
督促・催告件数	件	11	10	10			
償還相談件数(臨戸訪問)	件	6	6	6			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
福祉資金貸付金元利収入(過年度分) 収納率	全滞納金額を分母に、当年度に徴収した貸付金を分子にした収納率を指標とする。	%	0.02 目標 ( )	0.02	0.02
福祉資金貸付件数に対する償還完了件数の割合	福祉資金貸付件数を分母に、その内、償還を完了した件数を分子にした比率を指標とする。	%	80.77 目標 ( )	80.77	80.77

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

同和地区における低所得世帯の経済的自立を図るために実施しているが、不況等により償還率が低く事業運営が難しいが、今後も福祉対策として支援を図る。また、それぞれの支所で滞納整理等もやっているが、伊賀市として統一した対応が必要である。

評価	必要性	3	地域住民の経済的自立を図るため予算措置をしていたが、貸付はなかった。個人給付的な事業であるため見直し、一般対策として資金貸付制度の利用を図る。	総合評価
	有効性	2		
	達成度	2		
	効率性	2		
				<b>D</b>